

柳川郷土研究会  
会誌「水郷」付録  
すいきょう

# 瓦版

発行所 柳川郷土研究会  
柳川市本城町 113-1  
発行人 武松 豊



ほのほのと、  
ほのほのと、  
水郷のひな模様。

## の囁き

新潟県の地震・インド洋沿岸の地震と津波・アメリカの大洪水と地球に災難が襲っている。

## (もぐら)

楽な生活を追い求めた結果二酸化炭素が増加し、温暖化が進み、それが原因の一端となっている。しかし、それを言っても

## 土竜

仕方ない。今後の英知と努力を待たなければならない。

今、言いたいのは六十年程前アメリカの無差別爆撃によって都会のほとんどが焼け野が原になったことであり、日本人はそこから立ち上がったことである。

戦後は勤勉性・潜在的能力・お互いさまといった思いやりなど美点があった。

そして良き指導者などもいた。

現在、物質的豊かさは手にしたが犯罪の続発・子供の学力低下・大人の技術者不足などと問題は多い。

真剣に将来を考えるとときとなっている。

(土 竜)